



# 野田小だより

学校教育目標

活力にあふれた学校

- がんばる子
- やさしい子
- 学びつづける子



## お世話になりました

平成30年10月3日

校長 小林 達哉

酷暑から一転して涼しい日々が続くようになってきましたが、急な気温の変化で、皆様、体調を崩していませんか。

さて、9月19日は天候に恵まれ、無事に全校稲刈りを終えることができました。昨年同様今年も稲刈り前に雨が降ったため、田土がゆるい所がありましたが、低学年の子たちは、不安定ながらもペアを組んだ高学年の子の手助けを受けて、夢中に刈り取っていました。中学年の子たちは、少し慣れているので、同学年同士でペアを組み、楽しそうに刈り取っていました。高学年は、もう5年目、6年目となるので、慣れた手つきで刈り取り、6年生は、最後に残った稲を手際よく刈り取り、束ね、運んでいました。

今年も萩原様にご指導いただきお世話になりました。その中で、1本の稲穂も無駄にせず収穫することの大切さや、慣れたからといって乱暴に刈り取らずに、けがをしないように稲穂が実ったことに感謝しながら丁寧に刈り取ることが大事なことを機会あるごとにご指導いただきました。



野田小の大きな特徴であるこの伝統的な体験活動を、今後もぜひ残していきたい思いを新たにいたしました。ご指導いただきました萩原様、また、手際よく子どもたちを支援していただきましたPTA執行部や各学年の役員の皆様、本当にありがとうございました。

30日の運動会は、台風の影響で10月2日に延期されましたが、見事な秋晴れの中、秋季大運動会を無事開催することができました。

低学年の笑顔満面のダンス「きみのことばは、たからもの」は持っているボンボン同様に輝いていた笑顔の演技がとても素敵でした。中学年の「華麗」



は本当に美しくてかっこよい花笠音頭でした。高学年の組体操「輝」は心と力を一つに合わせた団結力を感じました。また、ゴール目指して全力疾走した徒競走や障害物走、心を一つに団結して戦った団体種目。どれも今でも鮮明によみがえってきます。さらに、1学期から練習を始め、夏休み、土曜日も練習してきた金管バンドの見事な演奏や、運動会の運営に欠かせない各係の責任ある仕事ぶりには、改めて感心しました。児童のみなさん、ありがとうございました。

なお、お忙しい中、ご来校いただきましたご来賓や地域の皆様、何日も前からご準備いただき、当日も早朝より各係の仕事や学校のテント設営、さらに片付けまでお手伝いいただきました保護者の皆様のご協力に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。